

安住氏発言撤回を要求 立民県連「有権者失望」

立憲民主党の安住淳幹事で、有権者を失望させる事長が普天間飛行場の名護市辺野古移設を止めるのは「現実的ではない」と発言し、その後釈明したことについて立民県連は21日、県議会内で会見し、抗議したと明らかにした。発言の撤回も求めた。

20日に野田佳彦代表宛てに文書を送付した。新党「中道改革連合」の政策で「辺野古基地建設中止の方針を堅持」するよう要求した。

県連副代表の仲村未央県議は「工事を継続していくことの方が現実性がない。許されない発言



2.8 衆院選